



## 手紙の筒が立派な作品に变身！ 手作り筒絵を市に寄贈

社会福祉法人Mネット東遠きくがわ作業所(菊川市)が2月5日、通所者約20人で手作りしたなみまる・ふうちゃんの筒絵を市に寄贈しました。筒絵の大きさは、縦約65㍉、横約130㍉で、色紙を巻いて作った直径5㍉ほどの小さな筒が約4万本並んでいます。通所者らが2カ月以上かけて作成した力作に、石原市長は「非常に細かい作業で驚いた。たくさんの人に見てもらいたい」と感謝しました。



## なみまる・ふうちゃんが走る！ ラッピングバスでPR

(株)エポック(松本仁孝代表)が、マスコットキャラクターのPRにと作成した、なみまる・ふうちゃんのイラストが車体に施されたスクールバス2台を2月10日、市役所駐車場でお披露目しました。バスの側面や後部には、なみまる・ふうちゃんがマリンスポーツをする姿などが描かれており、石原市長は「車体にプリントするのは素晴らしい。市内外に情報発信していきたい」と話しました。

## 港 新たな魅力創出でまちづくり の新たな可能性を探る

御前崎港が昨年8月にみなとオアシスに登録されたことを受け、市は御前崎みなとまちづくりシンポジウムを2月14日、池新田公民館で開催し、市民や関係者ら約170人が参加しました。国土交通省菊地身知雄港湾局長から「みなとのにぎわいづくり」について講演があった後、地域のにぎわい拠点や観光拠点としての港の新たな可能性についてパネルディスカッションが実施されました。



## 花 色とりどりの花で卒園式を飾る 花育モデル事業で花植え

県グリーンバンク主催の花育モデル事業である花植えが2月15日、白羽幼稚園で開催されました。年中園児28人と保護者や祖父母、地元ボランティアらが協力して、キンギョソウやラベンダー、イチゴなどの苗を丁寧にプランターに植え付けました。園児らによって植え付けられた花は、大切に育てられ、大好きだったお兄さんやお姉さんの卒園式に彩りを添えるとのことでした。